

# 公民館からのお知らせ

問い合わせ：教育課 ☎54-3637

## 公民館主催講座のご案内

### ☆飛鳥史学文学講座

【日時】 9月8日（日） 13時～15時

【場所】 中央公民館 1階 ホール

〒634-0141

明日香村大字川原91番地の1

### 【講師】

関西大学副学長・文学部教授 藤田 高夫

【内容】 「木」から「紙」へ

—古代漢字文化の諸相（四）—

【問い合わせ】 関西大学教育後援会

☎06-6368-0055

## 短歌

公民館だより

- ・ 月一度歌会においてと誘いくれし  
人の訃報が速すぎる報  
西村 道子
- ・ 昨夜の雨やみて露受くるルリ柳  
きらりと光り紫映ゆる  
森田 幸子
- ・ 香久山にとび舞い来るを日々待ちぬ  
暑さの精か他の鳥も見ぬ  
吉田 清子
- ・ 猛暑にも真白に凜と咲き誇る  
カサブランカは皆を癒せり  
脇田 智子
- ・ 雨垂れに応えて軒端の若みどり  
揺れてゆらゆらひと日ゆらゆら  
奥 まさみ
- ・ 美しき明日香の夕陽見つめつつ  
ただひたすらに安き世祈る  
森本 博文
- ・ 昨日に植えし早苗はそよ風におぼつかなくてゆらゆらりと  
松本 義夫
- ・ 夏近き茶摘みの姿龍神の水汲めば見ゆ八十八夜  
藤川 幹代
- ・ 夫と行きし菊の盛りに知恩院へ  
十年前よ今は夫亡し  
米田多嘉子
- ・ 絶え間なく餌をねだるは燕の子  
休みなく親が餌をもちくる  
井本 智子
- ・ 聴診器ブナのからだに当てて聴く  
水流の音白神の春  
森本千鶴子
- ・ それぞれの月夜の田圃賑やかに  
田植え前夜のケロケロ会議  
森本 武志
- ・ 共感の優しさ溢れ滑らかな  
人柄表す空海の筆  
上中 幾代
- ・ キーンキン鳴き声何処 まぶた閉じ  
郷土玩具の「きじ車」想う  
尾関 常子
- ・ わくわくと待ちいるホタル飛鳥川  
ここに居るよとふわりと光る  
豊田 絹代
- ・ もう会えぬ二度と逢えない版画の師  
春の匠の美術展見る  
勝川 京子
- ・ どくだみの花は「シンプルイズベスト」  
素のまま生きし我の如しよ  
脇本 雅子
- ・ クローバーの緑の中にたくさんの  
浅黄、白、瑠璃、黄、茶色の蝶  
山本 修
- ・ 苗代は田の神祀る水口祭  
松の残りてゲンゴロウ遊ぶ  
田中 祥子
- ・ タぐれて子ら遊ぶ声遠ざかり  
手招きされる粟の花穂に  
友田 昌子
- ・ 里芋の葉に降る雨は遊びをり  
ポロリポロロン水玉走る  
米田 郁夫
- ・ 野菜クズを捨てしところに四本の  
トマト芽を出す南芽を出す  
米田 靖子